

2018年11月15日

各 位

株式会社イオレ

『幹事・忘年会に関するアンケート調査』 -11月21日は“いいつどい”で「幹事の日」-

- 忘年会幹事の3大注意ポイントは、“参加者は楽しんでいるか? ”、“会計は正確か? ”、“全員で、時間通りにスタートできるか? ”
- 幹事になってほしい有名人の1位は「明石家さんま」さん、2位は1票差でムロツヨシさんが肉薄

38万団体、670万人※が利用するグループコミュニケーション支援サービス「らくらく連絡網」を運営する株式会社イオレ(本社:東京都港区、代表取締役社長:吉田 直人)は、11月21日の「幹事の日」にちなみ、らくらく連絡網会員678名に対し、『幹事・忘年会に関するアンケート調査』を実施いたしました。

※ 2018年9月30日現在。1万人以下を四捨五入して表示しています。

目 次

1. 幹事就任の経緯	p.1
2. 幹事を務めることになった時の心境と幹事再就任の意欲	p.2
3. 幹事によって身に付けた能力・知識と幹事を務める上で今後学びたいこと	p.2
4. 幹事と手伝い	p.3
5. 忘年会当日に気を付けていること	p.4
6. 忘年会でハラスメントの現場を目撃した時の対応	p.5
7. 幹事直伝！忘年会を成功に導くコツ	p.5
8. 飲み会で幹事になってほしい有名人「幹事・オブ・ザ・イヤー2018」	p.6

調査概要

■調査対象: 全国の「らくらく連絡網」会員 678名(男性 260名、女性418名)

■調査方法: インターネットリサーチ

■調査時期: 2018年10月22日(月)～11月4日(日)

※本リリースの調査結果をご利用いただく際は、「らくらく連絡網調べ」とご記載いただきますようお願い申し上げます。

本リリース内のグラフの画像データをご入用の方は、下記URLからのダウンロードをお願いいたします。

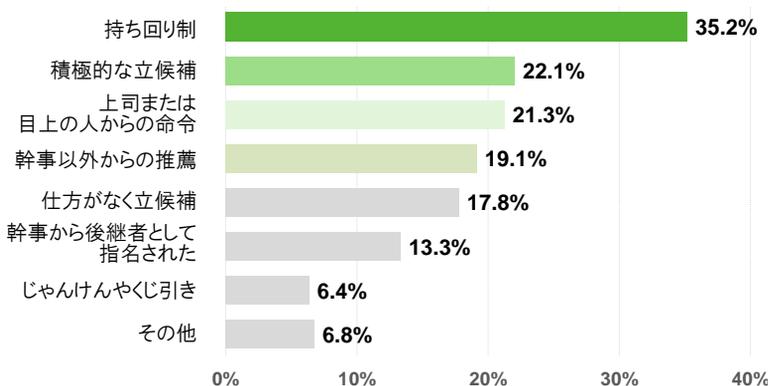
<https://bit.ly/2OEWZTz>

1. 幹事就任の経緯

調査対象のうち、幹事の経験がある方・517名に「幹事を務めることになった経緯」を尋ねたところ、『持ち回り制』が1位となり、続いて、『積極的な立候補』、『上司または目上の人からの命令』、『幹事以外からの推薦』という結果になりました(【グラフ1】)。

自ら名乗りを上げるよりも、持ち回りや命令、推薦など、幹事を務めるきっかけとしては外的な要因の方が大きいことがわかりました。

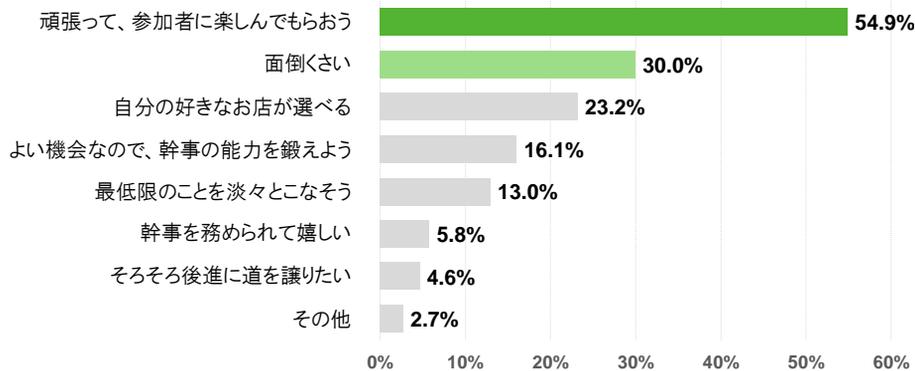
【グラフ1】これまで、幹事を務めることになった経緯(複数回答、n=517(幹事経験のある人))



2. 幹事を務めることになった時の心境と幹事再就任の意欲

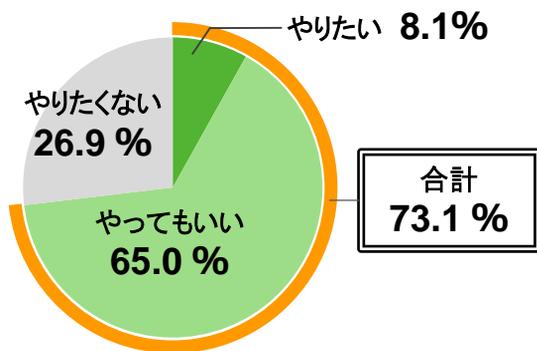
「幹事を務めることになった時の心境」について質問したところ、『頑張って、参加者に楽しんでもらおう』が1位となり、「務めるからには楽しませたい」という思いの強い方が多いことがわかりました。しかし、2位は『面倒くさい』で、必ずしも幹事の任務を前向きにとらえる方ばかりではないことがうかがえます（【グラフ2】）。

【グラフ2】 幹事を務めることになった時に思ったこと〈複数回答、n=517（幹事経験のある人）〉

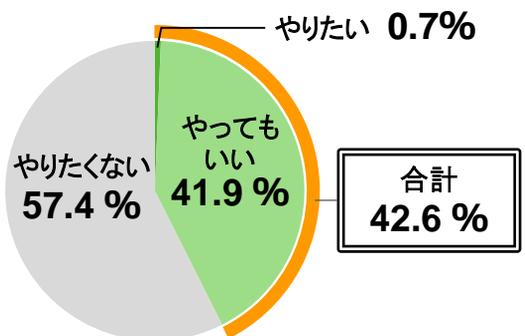


「また幹事をやりたいですか？」とお聞きしたところ、『やりたい』と『やってもいい』を合わせて73.1%となり、多くの方が再就任に意欲的であることがわかりました（【グラフ3】）。また、幹事を務める時に『面倒くさい』と回答した方々は、『やりたい』と『やってもいい』を合わせて42.6%、『やりたくない』は57.4%となりました。面倒くさいと感じていた幹事の仕事ですが、その職を全うした後に何らかのポジティブな要素を感じた方も一定数いるようです（【グラフ4】）。

【グラフ3】 また幹事をやりたいですか？〈単一回答、n=517（幹事経験のある人）〉



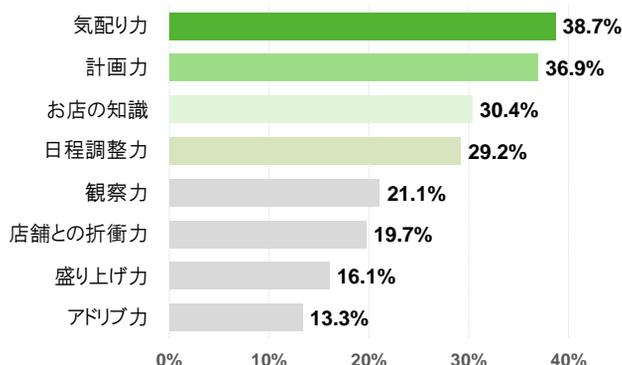
【グラフ4】 また幹事をやりたいですか？〈単一回答、n=155（グラフ2で『面倒くさい』と回答した人）〉



3. 幹事によって身に付けた能力・知識と幹事を務める上で今後学びたいこと

幹事の任務は多岐に渡るため、一度経験することで、様々な能力や知識を会得できます。幹事経験者にどのような能力や知識を身に付けたかを伺ったところ、『気配り力』、『計画力』、『お店の知識』、『日程調整力』が上位となりました（【グラフ5】）。

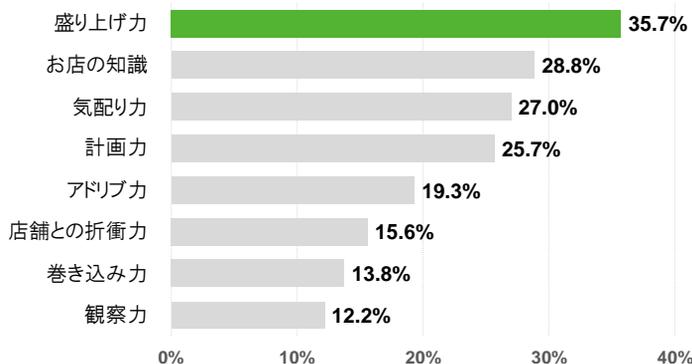
【グラフ5】 幹事を務めることで身に付けた能力や知識〈複数回答、n=517（幹事経験のある人）〉



※ 選択肢の上位8位を表示。9位以下は、『特にない』、『度胸』、『巻き込み力』、『タイムマネジメント』、『上司をいなす力』、『介抱力』、『アルコールハラスメントの知識』、『テーブルマナー』、『セクシュアルハラスメントの知識』、『その他』、『パワーハラスメントの知識』の順。

また、「今後さらに学びたいこと」については、「身に付けた能力・知識」では7位だった『盛り上げ力』が1位となりました（【グラフ6】）。運営に関する事務的な能力は、幹事業務の実践で身に付くものの、『盛り上げ力』を身に付けるには一筋縄ではいかない様子が見取れます。

【グラフ6】 幹事を務める上で、今後さらに学びたいこと（複数回答、n=517（幹事経験のある人））



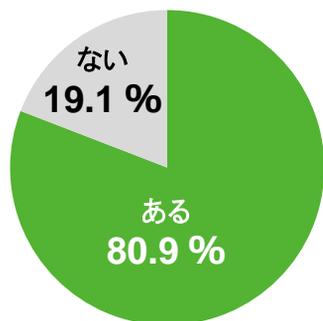
※ 選択肢の上位8位を表示。9位以下は、『タイムマネジメント』、『日程調整力』、『テーブルマナー』、『特になし』、『度胸』、『上司をいなす力』、『介抱力』、『アルコールハラスメントの知識』、『セクシュアルハラスメントの知識』、『パワーハラスメントの知識』、『その他』の順。

4. 幹事と手伝い

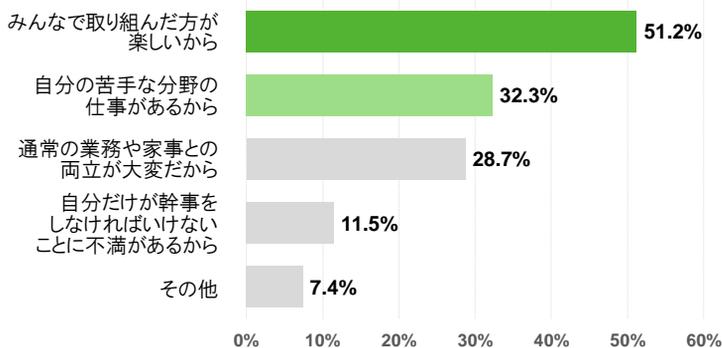
「幹事の仕事を手伝ってもらいたいと思ったことはあるか」を幹事経験者に質問したところ、80.9%が「ある」と回答しました（【グラフ7】）。その理由は、『みんなで取り組んだ方が楽しいから』が1位、次いで「自分の苦手な分野の仕事があるから」、「通常の業務や家事との両立が大変だから」の順となりました（【グラフ8】）。

“みんなで楽しみたい”と思う方がいる一方、不足している能力や時間を補う目的で手伝いを希望している方もいることがわかりました。

【グラフ7】 幹事の仕事を手伝ってもらいたいと思ったことの有無（単一回答、n=517（幹事経験のある人））



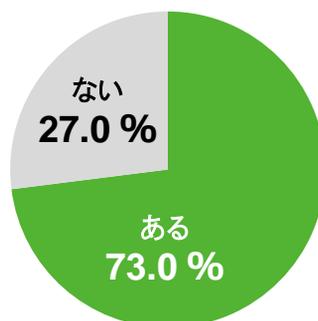
【グラフ8】 手伝ってもらいたいと思った理由（複数回答、n=418（幹事の仕事を手伝ってもらいたいと思ったことがある人））



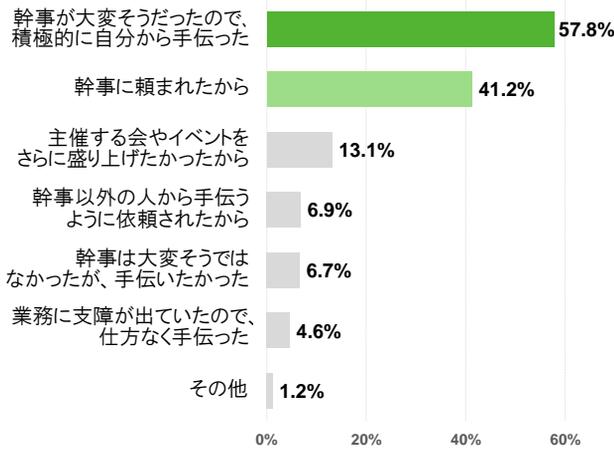
続いて、幹事以外の方も含めて「幹事の手伝いをしたことがあるか」を尋ねたところ、73.0%が『ある』と回答しました（【グラフ9】）。理由の1位は、「幹事が大変そうだったので、積極的に自分から手伝った」、2位は「幹事に頼まれたから」となりました（【グラフ10】）。一方、手伝わなかった理由として、半数以上の方が「幹事に依頼されなかったから」と回答しました（【グラフ11】）。

多くの方々は、幹事から依頼された場合、作業を手伝ってくれる可能性は高いようです。幹事を務める機会があった場合は、周囲に「手伝ってくれませんか？」と依頼してみることをおすすめします。

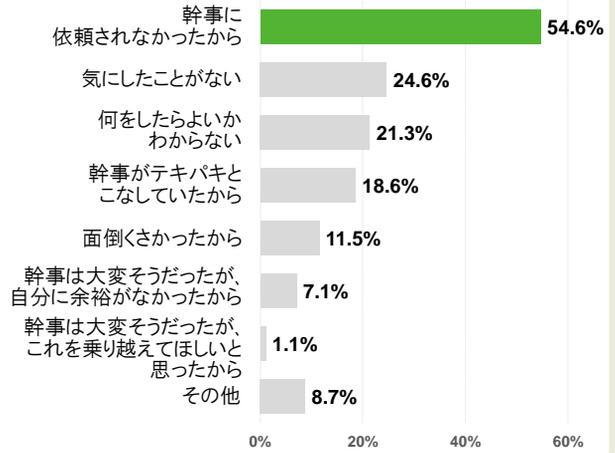
【グラフ9】 幹事の仕事を手伝った経験の有無（単一回答、n=678（調査対象全員））



【グラフ10】手伝った理由(複数回答、n=495(幹事の手伝いをしたことのある人))



【グラフ11】手伝わなかった理由(複数回答、n=183(幹事の手伝いをしたことのない人))

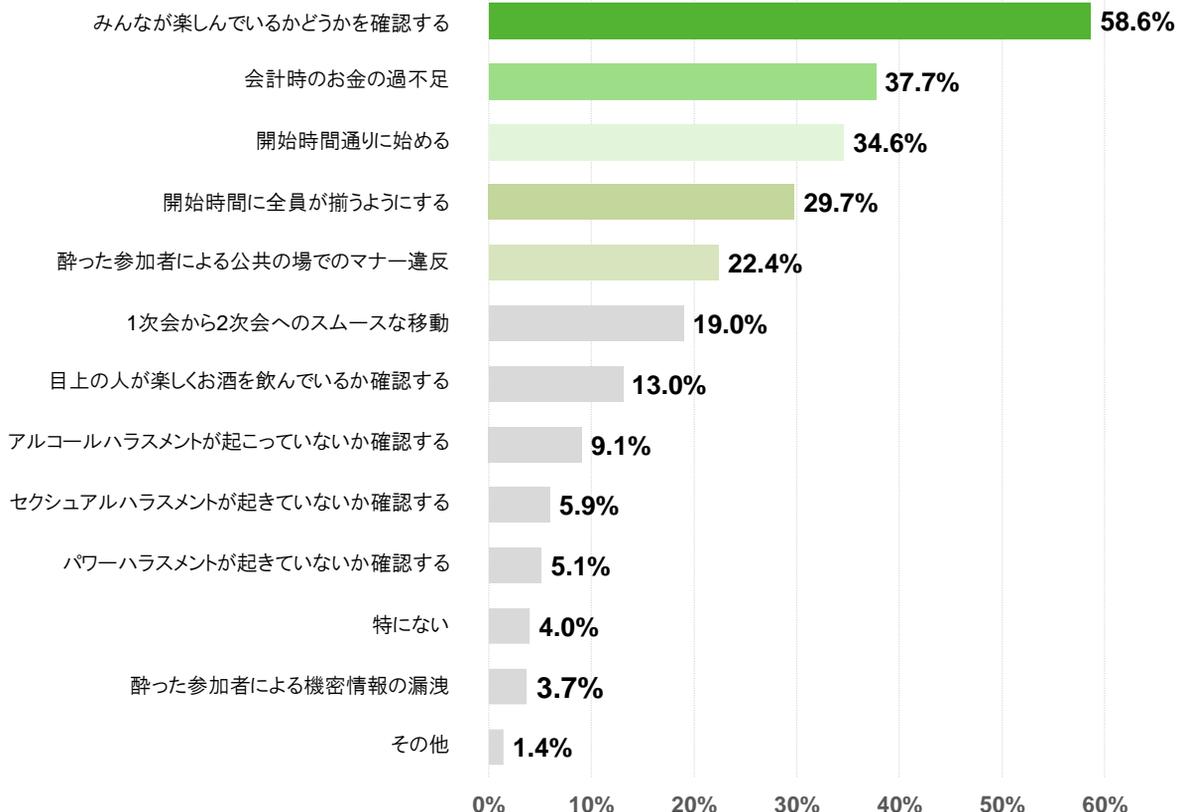


5. 忘年会当日に気を付けていること

忘年会の幹事を務めた経験のある方・353名に、「忘年会当日に気を付けていることは何か？」を聞いたところ、1位は『みんなが楽しんでいるかどうかを確認する』、2位は『会計時のお金の過不足』、3位は『開始時間通りに始める』、4位は『開始時間に全員が揃うようにする』となりました(【グラフ12】)。「参加者は楽しんでいるか?」、「会計は正確か?」、「時間通り全員で始められるか?」が、“幹事の3大注意ポイント”であることがわかりました。

これらは幹事によって比較的コントロールしやすいですが、5位の『酔った参加者による公共の場でのマナー違反』は、参加者一人ひとりの法令やマナーの順守意識が重要です。自分だけでなく、幹事や家族、所属している組織・団体の仲間にも迷惑をかけかねません。節度を守って、忘年会を楽しみましょう。

【グラフ12】忘年会当日に気を付けていること(複数回答、n=353(忘年会の幹事経験のある人))



6. 忘年会でハラスメントの現場を目撃した時の対応

全員を対象に、「忘年会でアルコールハラスメント、セクシャルハラスメント、パワーハラスメントを目撃した時、どのような行動をとるか」についてお尋ねしました。いずれも自分で直接注意する方（「はっきり注意する」「やんわり注意する」）が多いですが、パワーハラスメントは、アルコールハラスメントとセクシャルハラスメントよりも、約10ポイント低い結果となりました。また、パワーハラスメントは『気になるが、注意はできないと思う』のポイントが他よりも高く、対処の難しいハラスメントであることがわかりました（【グラフ13】）。

それでも、いずれも80%以上の方々が、直接、間接問わず、ハラスメントの当事者に注意を伝えようという意欲をお持ちです。これらのハラスメントの現場に遭遇した場合、状況に合わせて、できることをする姿勢が求められます。

【グラフ13】 忘年会で、アルコールハラスメント、セクシャルハラスメント、パワーハラスメントを目撃したら、あなたはどうしますか？
〈複数回答、n=678(調査対象全員)〉



7. 幹事直伝！忘年会を成功に導くコツ

これまでに忘年会の幹事を務めた経験のある皆様が、「これはうまくいった」と感じた忘年会を成功に導くコツをお聞きました。実践的なアドバイスが揃っていますので、ぜひ参考になさってください。

【表1】 忘年会の幹事を務めていた時に「これはうまくいった」という方法や「こうすればうまくいく」というアドバイス(一例)

お店選び	<ul style="list-style-type: none"> 詳細な人数が確定しない段階でも、とにかく早い時期にお店を予約する。 会場のお店は参加者から公募する。 個室のあるお店を選び、機密情報等の漏洩を防いだり、別の客に迷惑をかけないように配慮する。
お店のメニュー	<ul style="list-style-type: none"> あらかじめ、参加者に料理の好みを確認した上でお店選びをする。 お酒を飲まない人に「損をした」と思わせないように、その人はスイーツを頼めるようにお店に依頼する。
座席	<ul style="list-style-type: none"> 普段は交流のない人同士を近くの座席にセッティングして、新たな交流を生む。 席の位置を人間関係を考慮した上で決める。
お金	<ul style="list-style-type: none"> 事前の参加費徴収は必須。 体調不良や急用によるドタキャンは、かなりの確率で発生するため、10人以上の会の場合は予定人数よりもマイナス1人で料理を予約する。
仲間・経験者	<ul style="list-style-type: none"> 1人で幹事をせず、2,3人くらいの複数制にするとスムーズに進められる。 幹事は運営に徹し、司会や盛り上げ役は別の人をお願いする。
盛り上げ	<ul style="list-style-type: none"> 近況報告など一人づつ話せる時間を設けると、会話の糸口をつくることができる。 会話のきっかけをつくるために、参加者みんなに、若い頃から子供の頃の写真を持ってきてもらうようにする。
心構え	<ul style="list-style-type: none"> 「すべてを完璧に」と思い詰めないようにする。 自分も楽しむ姿勢を見せる。
トラブル防止	<ul style="list-style-type: none"> 楽しいイベントにするために、会の冒頭に注意事項を伝える。(各種ハラスメントをしないこと、飲酒運転はしないこと、守秘義務の発生するような情報漏洩をしないこと等) 幹事は、ハラスメントをしそうな人の近くに座る。 休日前でなく、翌日も仕事がある日を選ぶと飲み過ぎる人が少ない。

8. 忘年会で幹事になってほしい有名人「幹事・オブ・ザ・イヤー2018」

「忘年会で幹事になってほしい有名人」を調査したところ、1位は、2年連続で『明石家さんま』さんでした。“全員が楽しめそうだから”“場が盛り上がる”など、忘年会を楽しいイベントにしてくれるという期待の大きさが最多得票につながりました。

2位は、俳優のムロツヨシさん。昨年の3位から2位に浮上し、1位に肉薄する得票数となりました。理由は“てきぱきと必要な物事を手配し、なおかつ会を盛り上げてくれそう”という意見や、“ムロさんが幹事を務めるなら、ぜひ手伝いたい”という声もいただきました。

3位はお笑いコンビ・アンジャッシュの『渡部建』さんがランクイン。幹事が身に付けたい“美味しいお店の知識”や“司会で培った高い仕切り力”を備えている点が、得票の理由でした。

また、4位は出川哲朗さんが登場。一見、幹事としては頼りなさそうな印象ですが、“上手くいってもいなくても、おもしろそうだから”、“場が和みそう”という、これまでとは異なるスタイルの忘年会の幹事として支持が集まりました。

【表2】 今年の忘年会で幹事をしてほしい有名人
(単一回答、n=542)

1位	明石家さんま	36票
2位	ムロツヨシ	35票
3位	渡部建 (アンジャッシュ)	18票
4位	出川哲朗	16票
5位	有田哲平 (くりいむしちゅー) 所ジョージ	11票

■ 会社概要

本社所在地	〒108-0074 東京都港区高輪3-5-23 KDX高輪台ビル9F
代表者	代表取締役社長 吉田直人 (よしだ なおひと)
設立	2001年4月25日
資本金	7億3,411万円 ※2018年9月30日現在
従業員数	82名 ※2018年9月30日現在
上場市場	東京証券取引所マザーズ市場 (証券コード: 2334)
事業内容	<ul style="list-style-type: none">PC・スマートフォン向け各種サービスの運営 (「らくらく連絡網」「ガクバアルバイト」「らくらくアルバイト」)インターネット広告事業アドテクノロジー商品「pinpoint」の開発・提供セールスプロモーション事業
URL	http://www.eole.co.jp/

本件に関するお問い合わせ
株式会社イオレ IR・PRユニット Mail: press@eole.co.jp